フィデアグループ概要

（2025年9月末日現在）

フィデアホールディングス株式会社

設立	2009年10月1日
本社所在地	宮城県仙台市青葉区中央三丁目１番24号
代表者	代表執行役社長CEO　新野　正博
資本金	180億円
上場証券取引所	東証プライム市場（2022年4月4日～）
証券コード	8713

荘内銀行

創業	1878年12月1日（第六十七国立銀行）
本店所在地	山形県山形市本町一丁目4番21号
代表者	代表取締役頭取　佐藤　敬 代表取締役専務執行役員　山科　宏幸
従業員数	508名
店舗数	88カ店（本支店88カ店） ブランチインブランチ方式による統合店を除く拠点数30カ所

北都銀行

創業	1895年5月3日（株式会社増田銀行）
本店所在地	秋田県秋田市中通三丁目1番41号
代表者	代表取締役頭取　佐藤　敬 代表取締役専務執行役員　山科　宏幸
従業員数	491名
店舗数	85カ店（本支店83カ店、出張所2カ店） 海外駐在員事務所1カ所 ブランチインブランチ方式による統合店を除く拠点数37カ所

グループ企業一覧

- フィデアカード株式会社
- フィデアリース株式会社
- 株式会社フィデア情報総研
- フィデアエナジー株式会社
- 株式会社フィデアキャピタル

株式関係のご案内

●事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までです。

●定時株主総会

毎事業年度の終了後3カ月以内に開催いたします。

●基準日

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主をもって、定時株主総会において権利を行使できる株主といたします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

●剰余金の配当等

剰余金の配当等会社法第459条第１項各号に掲げる事項については、法令に別段の定めのある場合を除き、株主総会の決議によらず取締役会の決議によって定めます。
なお、期末配当の基準日は毎年3月31日、中間配当の基準日は毎年9月30日といたします。また、この他基準日を定めて剰余金の配当をすることがあります。

●公告方法

当社の公告は、電子広告により行い、当社ホームページ（http://www.fidea.co.jp/）に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、宮城県仙台市において発行する河北新報、山形県山形市において発行する山形新聞、秋田県秋田市において発行する秋田魁新報および東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

●株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

●株式事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部

◀株主・投資家情報はこちら

株式についてのご照会や
お手続きに関してはこちら▶

FIDEA

事業の中間ご報告

2025年9月期

持続可能な地域づくりのために

【フィデアの理念、名称の由来】

「信頼の輪で結ばれた、地域と共に反映する金融グループ」
FIDEs（ラテン語：信頼）×　Alliance（英語：連携）

「一人ひとりの情熱と知恵と挑戦で、東北を幸せと希望の産地にします。」
Financial　×　IDEA　（金融のアイデア、創意工夫）

ごあいさつ

フィデアホールディングス株式会社
代表執行役社長 CEO
新野　正博

株式会社荘内銀行、株式会社北都銀行
代表取締役頭取
佐藤　敬

皆さまには、平素より荘内銀行、北都銀行をはじめフィデアグループ各社に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

荘内銀行と北都銀行は、2027年1月の合併で目指す効果を前倒しで発揮するため、今年の4月より実質一行体制での運営をスタートいたしました。役員・本部行員の両行兼務、経営・本部業務の一体運営を行うことで、両行が持つ有益な情報を流通させ、優秀な人材を相互に活用できる体制とし、広域性と専門性を活かしたお客さま支援を一体となって取り組んでおります。

地域経済では、人口や事業者数の減少による規模の縮小が引き続き課題であり、新たな付加価値の創出や生産性の向上、労働力や後継者の確保など、産業の育成や事業の継続・強化に向けたニーズが高まっております。

フィデアグループは、地域の社会経済活動を支える広域金融グループとして、「広域性」と「専門性」の強みにさらに磨きをかけ、地域経済の担い手である事業者の皆さまへの支援、地域の産業振興や活性化など地方創生へ積極的に取り組み、地域に暮らす方々へ金融情報サービスの提供を継続することで、地域の持続的な成長・発展に貢献してまいります。

一層のご支援とご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

合併新銀行の概要（※）

株式会社フィデア銀行

合併期日	2027年1月1日
資本金	85億円
従業員数	999名(2025年9月末合算)
株主	フィデアホールディングス(100%)

役員体制

代表取締役　頭取
佐藤　敬

代表取締役　専務執行役員
山科　宏幸

(2025年4月1日から両名が、荘内銀行、北都銀行の頭取、専務を兼務)

（※）関係当局の許認可を前提としております。

財務ハイライト

(2025年9月期)

〈フィデアホールディングス 連結〉

親会社株主に帰属する中間純利益
19億円
前年同期比
＋11億円

自己資本比率
10.03%
前年同期比
＋0.96pt

〈荘内銀行 単体〉

中間純利益
11億円
前年同期比
＋6億円

自己資本比率
10.83%
前年同期比
＋0.49pt

総預金残高
1兆3,072億円
前年同期比
▲553億円

貸出金残高
9,890億円
前年同期比
＋30億円

〈北都銀行 単体〉

中間純利益
7億円
前年同期比
＋4億円

自己資本比率
10.00%
前年同期比
＋1.34pt

総預金残高
1兆3,876億円
前年同期比
▲162億円

貸出金残高
9,340億円
前年同期比
▲20億円

フィデアレポート

フィデアエナジー株式会社による再生可能エネルギー由来の電力供給開始

秋田県内で盛んな風力発電などの再生可能エネルギーを活用した電力小売事業へ取り組むため、2024年11月に当社の完全子会社として「フィデアエナジー株式会社」を設立しております。2025年10月より秋田県内の再生可能エネルギー発電所に由来する電力の小売を開始し、北都銀行をはじめとする秋田県内事業所への供給を行うことで、再生可能エネルギーの「地産地消」を実現いたします。フィデアグループは、開発事業者、地元の自治体や関連する事業者などとの連携を強化し、従来のファイナンス支援に加え、地域の脱炭素化や産業振興に向けた取り組みに積極的に貢献してまいります。

「観光」を軸とした地域振興への貢献

2025年4月、両行地方創生部内に「観光支援室」を新設し、山形県・秋田県の観光資源とフィデアグループの持つネットワークやノウハウを融合させ、観光振興に取り組んでいます。

- 荘内銀行と北都銀行は、2025年9月にウェンディー・ジャパン株式会社（東京都渋谷区）と連携協定を締結いたしました。
- インバウンドの誘客推進や、「山形・秋田の魅力」の戦略的な発信、二次交通の確保等による受入体制の整備等、観光推進に関する事業展開を連携し進めてまいります。

- 荘内銀行は、2025年9月に文化庁と「日本遺産オフィシャルパートナーシッププログラム」を締結いたしました。
- 山形県に関連する「日本遺産認定ストーリー」の魅力発信による地域の観光振興や、交流人口拡大などの地域活性化に取り組んでまいります。